

平成29年度 第1回奈良県たばこ対策推進委員会議事要旨

日時:平成29年11月22日(水) 18:00~19:30

場所:奈良県庁 本庁舎4階 第41会議室

出席者:(委員)春日宏友、高橋裕子、土居稔典、山口巖、吉田精司(五十音順)

【委員長の選出】

奈良県たばこ対策推進委員会規則第5条第1項の規定に基づき、他委員から高橋委員の推薦があったため、高橋委員を委員長とする。

【議題】

- (1) 平成29年度たばこ対策の取組内容について
- (2) 平成30年度たばこ対策の取組の方向性について
- (3) その他

議題(1) 平成29年度たばこ対策の取組内容について

○委員からの意見等

- ・世界禁煙デーの実績について、市町村が実施した取組についても、できるだけ取り上げて、PRしていただきたい。
- ・奈良県の禁煙スタートアップ講習会は、全国的にみても一番緻密な事業である。保健所が事前に事業所と打ち合わせを行い、事業所の禁煙化の状況や従業員への禁煙支援体制など不足な点を把握し、助言している。講演後も事業所全体の受動喫煙防止対策について併せて検討しており、禁煙成功率以上に会社へのインパクトがある。
- ・市町村庁舎の禁煙化は非常に重要なこと。敷地内禁煙にしているところもあるので、今後も保健所からの後押しも継続していただくとともに、この調査は重要である。

議題(2) 平成30年度たばこ対策の取組の方向性について

○委員等からの意見等

- ・事業所への周知・啓発については、配布方法やリーフレットの内容、説明など、戦略が必要であると考え。奈良県は、ネームバリューがあるので、県民への発信力という点を活かし、関係団体と一緒にイベントでの周知・啓発ができればよいのではないか。

議題(3) その他

○委員からの意見等

<第3期奈良県がん対策推進計画(案)について>

- ・本人が病気で死亡する一番の原因はたばこである。がん対策にもたばこのことを十分に取り上げ、多方面から取組が進むことは望ましいことである。がん予防は、やればすぐ結果に結びつくというものではないが、必ずやっておかなければならないことである。

<各委員の所属団体での取組について>

- ・協会けんぽでは、職場まるごと健康チャレンジを進めている。100種類の健康づくりメニューの中から自由に選択し、3ヵ月取り組んでもらう。第2回で現在321社7049名が参加している。禁煙支援では、事業所（運送業）が職場で禁煙対策に取り組んだ結果、健康経営優良法人認定制度の奈良県第1号として認定された。職場で一斉に禁煙対策をするところにサポートしていきたいと考えている。
- ・学校医として、小学校6年生を対象に毎年、防煙教育を実施している。また学校医以外の地域の学校で実施することもある。産業医で活動する時にも禁煙の話を実施しているため、今後も色々なところで協力していきたい。
- ・成人歯科保健の分野では、8020推進事業の中で、10箇所の事業所へ出前講座を実施している。内容には、必ず歯周病と喫煙について説明し、禁煙を推奨している。また有害物質を取り扱う事業所約8箇所に対し、歯科の特殊検診を実施しているが、職場巡視に加え、受動喫煙防止対策の状況を伺っている。多くは分煙を実施していると回答されるため、受動喫煙防止について説明している。奈良県労働基準協会の作業支援者講習の講師もしており、COPDについても説明するなど個人的な活動を行っている。今後、会としての活動も充実させていきたい。
- ・王寺駅周辺が路上喫煙防止となっているが、GET 元気21ではポイ捨てなどの多い喫煙場所で、今後2ヵ月に1度の見回り等で状況を見守りたいと考える。他に、町の集団がん検診の啓発や、小学校の防煙教育にも取り組んでいる。